

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 専門部会について

1 趣旨

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議は、静岡県環境影響評価審査会から、「中央新幹線（東京都・名古屋市間）環境影響評価準備書」に関する意見として、平成26年3月に「工事が10年以上に及ぶこと、これまでにない大規模な土地改変を伴うことから環境監視体制を整備すべき」との答申を受けたことを踏まえ、平成26年4月22日に設立し、事業が環境に及ぼす影響を継続的に確認し、評価している。

2 概要

(1) 組織構成

- ・委員は学識経験者、地元代表者で構成。
- ・環境保全連絡会議には全体会、部会及び専門部会を置く。
- ・専門部会の構成は以下のとおり。

(2) 専門部会の構成（平成30年11月以降）

＜地質構造・水資源専門部会＞

(敬称略)

氏名	専門	職名等
○森下 祐一	地球環境科学	静岡大学客員教授 静岡県環境影響評価審査会委員
大石 哲	水工学	神戸大学都市安全研究センター教授 静岡県河川審議会会長
塩坂 邦雄	地質	株式会社サイエンス技師長 特別上級技術者（土木学会）
丸井 敦尚	地下水学	国立研究開発法人産業技術総合研究所 地質調査総合センタープロジェクトリーダー

○専門部会長

＜生物多様性専門部会＞

(敬称略)

氏名	専門	職名等（平成30年11月時点）
○板井 隆彦	淡水魚	静岡県淡水魚研究会会長
増澤 武弘	植物生態学 極限環境科学	静岡大学客員教授
山田久美子	水生生物	静岡県立看護専門学校 非常勤講師
三宅 隆	ほ乳類	NPO法人静岡県自然史博物館ネットワーク 副理事長
岸本 年郎	昆虫分類学 生物地理学	ふじのくに地球環境史ミュージアム教授

○専門部会長